

環境保全型農業栽培面積 3,474 ha

- 環境保全型農業とは、農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業をさす。
- 平成26年3月末時点の環境保全型農業栽培面積は、3,474haで、耕地面積の5.1%となっている。

●環境保全型農業栽培面積の推移

年度末	面積 (ha)
平成19	3,049
20	3,482
21	3,636
22	3,283
23	3,577
24	3,532
25	3,627
26	3,474

●＜参考＞エコファーマー認定件数・面積の推移

年度末	認定件数	取組面積 (ha)
平成19	2,446	2,225
20	2,284	2,585
21	2,119	2,716
22	2,292	2,628
23	2,637	2,980
24	2,609	2,942
25	2,620	2,972
26	2,482	2,853

【環境保全型農業栽培面積】

エコファーマー、特別栽培農産物等、有機農業などの各栽培面積の合計値

出典：静岡県農山村共生課調べ